国会事項

開会式

第百七十二回国会の開会式は、九月十八日天皇陛下の御臨席のもとに参議院議場において行われた。

衆議院議長は、次の式辞を述べた。

天皇陛下の御臨席をいただき、第百七十二回国会の開会式を行うにあたり、衆議院及び参議院を代表して、式辞を申し述べます。

去る八月三十日衆議院議員の総選挙が行われ、九月十六日をもって特別国会が召集されました。

われわれは、この際、新たな決意のもとに、内外の諸情勢に対処して、適切な施策の推進に万全を期さなければなりません。

ここに、国会は先の総選挙による新議員を迎え、われわれに課せられた重大な使命にかんがみ、日本国憲法に基づき、おのおの最善をつくしてその任務を遂行し、もって国民の信託にこたえようとするものであります。

次に、天皇陛下から次のおことばを賜った。

本日、第百七十二回国会の開会式に臨み、衆議院議員総選挙による新議員を迎え、全国民を代表する皆さんと一堂に会することは、私の深く喜びとするところであります。

ここに、国会が、国権の最高機関として、当面する内外の諸問題に対処するに当たり、その使命を十分に果たし、国民の信託にこたえることを切に希望します。

衆議院

議事日程

九月十八日の議事日程は次のとおり。

議事日程　第二号

平成二十一年九月十八日（金曜日）

正午開議

第一　常任委員の選任

第二　常任委員長の選挙

第三　政治倫理審査会委員の選任

参議院

会議

九月十八日（金曜日）午後四時三十分　本会議

質問主意書提出

九月十七日議員から次の質問主意書が提出された。

社会保険新宿診療所の売却問題に関する質問主意書（小池晃提出）（第一号）

生活保護の母子加算・老齢加算復活に関する質問主意書（小池晃提出）（第二号）

出産育児一時金等の医療機関等への直接支払制度に関する質問主意書（小池晃提出）（第三号）

人事異動

内閣府

岩田　一政　張　富士夫

三村　明夫　吉川　洋

願に依り経済財政諮問会議議員を免ずる（各通）（九月十五日）

警察庁

（警察大学校副校長兼警察庁長官官房審議官（刑事局担当））

警視監　西村　泰彦

警察大学校交通教養部長事務取扱を命ずる（九月十八日）

金融庁

（総務企画局企画課保険企画室長）内閣府事務官　井藤　英樹

総務企画局総務課企画官を命ずる（総務企画局総務課企画官）同　小原　広之

総務企画局企画課保険企画室長を命ずる（以上九月十六日）

財務省

（主計局主計官）財務事務官　富山　一成

大臣官房付を命ずる

財務大臣秘書官事務取扱を命ずる（理財局財政投融資総括課長）

同　美並　義人

大臣官房付を命ずる

内閣総理大臣秘書官

財務事務官に任命する

大臣官房付を命ずる

（大臣官房付・財務大臣秘書官事務取扱）財務事務官　大鹿　行宏

主計局主計官を命ずる

財務大臣秘書官事務取扱を免ずる（理財局総務課長）同　飯塚　厚

兼ねて理財局財政投融資総括課長を命ずる（防衛省大臣官房審議官）防衛書記官　羽深　成樹

財務事務官に任命する

大臣官房付を命ずる

願により本官を免ずる（以上九月十六日）

農林水産省

（農村振興局整備部設計課付）農林水産技官　山田　耕士

関東農政局農村計画部長に配置換する（九月十七日）

叙位・叙勲

○叙位

正五位に叙する

従五位に叙する

正七位

（三等陸佐）

正六位に叙する（各通）

赤松　勉　大平　元吉

永井　俊雄　橋本　元雄

従六位に叙する（各通）

川久保　洋　三原　都邦

従七位に叙する（各通）（以上八月十三日）

安田　道夫

従三位に叙する

（東京大学名誉教授）正七位

（大阪市立大学名誉教授）正七位

正四位に叙する（各通）

（東北大学名誉教授）

従四位に叙する

正八位

従五位に叙する（各通）

茂富　孝夫　玉川　文弥

正八位

正六位に叙する（各通）

従五位に叙する（各通）

宮崎　演紀

古山　正人

岡　卓三

小池　弘文

小泉　直見

前野　正男

鈴木　弘

竹屋　芳夫

高橋　眞一

才津　義朗

橋爪　義守

滑川　信光

柳澤　太門

従六位に叙する（各通）

石田榮治郎

田中　正美

従七位に叙する（以上八月十四日）

従七位

正五位に叙する

従五位に叙する

信太　勝章　楯　種臣

正六位に叙する（各通）

（休職大阪府巡査部長）

岡野　博　鎌谷　健二

御代田　耕　横江　正敏

従六位に叙する（各通）

五十嵐一三

大作　倍三

（長野県巡査部長）

竹内　義男　藤原　茂信

正七位に叙する（各通）

川島　定夫

従七位に叙する（各通）（以上八月十五日）

櫻井　宣男

従七位

藤田雄之助

宮川　泉

渡辺　忠男

従五位に叙する（各通）

下大澤逸雄　高橋　節雄

正六位に叙する（各通）

長田　春義　坂本　活男

田崎　勝英　藤崎　景士

森谷　松男

従六位に叙する（各通）

（休職神奈川県警部補）

谷内　貞雄

森　正義

正七位に叙する（各通）

従七位に叙する（以上八月十六日）

坂本　一美　清水　四郎

従五位に叙する（各通）

伊藤　正好　川嶋　昭男

中村　俊夫　沼田　藤也

濱元　岩雄　藤原　敏壽

正六位に叙する（各通）

天野　徳治

根本　育郎

石田榮治郎

宇野　義和

田中　正美

水野　常光

玉野　武良

湯浅　正安

須郷　英喜

山手　誠

壹岐　敏也

伊藤　孝志

川上　憲満

石走　健二

甲斐　正

坂口　知邦

山崎　浩

別部　辰美

藤田雄之助

宮川　泉

渡辺　忠男

星　善弘

高山　通次

宮迫善次郎

安部　和雄

齋藤　典男

八長淺次郎

渡辺　丈夫

末竹　敏春

玉城　啓佐

暮日　耕兒

根本　照雄